

Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko kashihara 4-16-23-402 Motoyamanakamati Higashinada Kobe
 HYOGO 658-0016, JAPAN Mail : kashihara-k28@kxb.biglobe.ne.jp Tel: 078-431-3511
 URL : http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/



主 題
 国際協会会長 「希望の灯(ともしび)となろう」
 V.S. Bashir "Be the Light of Hope"
 アジア地域会長 「希望の灯(ともしび)となろう」
 Rita Hettiarachchi "Be the Light of Hope"
 西日本区理事 「思いやりを持ってワイズライフを！」
 佐藤典子 "Enjoy Y'life with consideration!"
 六甲部部长 「悠々として急げ」ワイズライフ
 山口政紀 "Festina Lente!"
 芦屋クラブ会長 「凜として・・・」
 柏原佳子 "Onward Valiantly"

会 長 柏原佳子
 直前会長 柏原佳子
 副会長 島田 恒 飯田義雄
 書 記 堀江哲次 井上雅司 福原吉孝
 会 計 羽太英樹 堤 清
 監 事 都筑省三 町永昭五
 連絡主事 小川勝之
 六甲部ファンド事業主査 吉岡浩一

10
 Oct. 2008
 第 137 号

今月の強調テーマは"BF"

吉岡浩一

マニュアルによると"ブラザーフード資金"のことで、国際役員やBF代表が公式行事に参加する旅費などの資金源として全ワイズメンの参加によって集められる資金。使用済み郵便切手を集め切手市場で換金している。切手を有利に換金する為に奉仕する専門家のワイズメンをフィラテリストといい・・・云々とあります。

昔と違いパソコンや携帯電話のメールによる通信が大半で滅多に封書、葉書等を書かなくなった昨今、使用済み切手による資金作りは大変です。殆どの方が頭から切手収集は諦めて現金献金をすればいい、とお考えのようです。実は私自身もこれは精神的な意味を重視しての形式に過ぎぬものと考えておりました。

しかし、あるワイズから現実に医療関係のボランティア団体で全国から集められる古切手が年間20トンに及びその収益金がナント！2千万円にもなると聞き、ワイズメンズクラブ全体としての取り組み方も少し工夫が必要ではないか、と考えるようになりました。

問題は二点。一つは換金の仕組みですが、今はこれは置いておきましょう。いま一つは我々一人ひとりの姿勢です。一人が受け取る郵便物からの切手は月間せいぜい10~20枚です。友人知人の協力を総動員して何ヶ月かに一度溜まったら送って貰う仕組みを作って自然に自分の所に流れてくる様にしてみてはどうでしょう?!このブリテンを読まれた方が直ぐ実行に移され、11月には大半の方が使用済み切手を持って例会に参加される事を心から願っています。

「父よ、御名が崇められますように。御国が来ますように。わたしたちに必要な糧を毎日与えてください。わたしたちの罪を赦してください、わたしたちも自分に負い目のある人を皆赦しますから。わたしたちを誘惑に遭わせないでください。」
 ルカ福音書 11:2 - 4

10月第1例会プログラム

- と き: 2008年10月15日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園芦屋 3階
 司 会: 井上雅司 (敬称略)
 受 付: 羽太英樹・堀江哲次
- 開会点鐘 柏原佳子会長
 - クラブソング斉唱 一同
 - 聖書朗読 羽太英樹
 - ゲスト・ビジター紹介 井上雅司
 - 食前感謝 都筑省三
 - 食事・歓談 一同
 - ニコニコ ドライバー
 - ゲストスピーチ 市丸茂樹氏
 「生活習慣病とその予防」
 - Yサ・ユース事業主査 加茂周治(神戸西)
 - 議事・報告
 1) 第2例会議事録承認 柏原会長
 2) 各種報告 各事業委員
 - YMCAニュース 小川勝之連絡主事
 - 誕生祝い 柏原佳子会長
 田舎庸男
 - ニコニコ献金報告 福原吉孝(ファンド)
 - 閉会点鐘 柏原佳子会長

| | | | | |
|---------|----------|---------|------------|---------|
| 9月例会出席表 | 在籍会員数 | 20名 | 第1例会総出席数 | 32名 |
| | 第1例会出席会員 | 15名 | メネット | 3名 |
| | メイクアップ | 2名 | コメット・マゴメット | 名 |
| | 出席率 | 85% | ビジター・ゲスト | 14名 |
| | ニコニコ | 23,010円 | 累計 | 46,754円 |
| BF切手 | 町永・吉岡 | 273 gm. | | |

9月第1例会報告

日時：2008年9月16日(火)19:00～21:00

場所：ホテル竹園芦屋

司会：桑野友子 (敬称略)

出席者：飯田、田舎、上野、小川、柏原、桑野、島田、
都筑、堤、羽太、福原、堀江、町永、吉岡、渡辺
(15メン) 飯田、島田、福原(3メネット)

ゲスト：高山沙織、高山真理子、平木久雄、平木貴美子

ピジター：石田由美子(宝塚)、五十嵐政二(神戸)

五十嵐かおる、井出富美子、井上睦美、京極美枝子
佃治子、長沢百合子、森愛子、山本洋子(8メネット)

9月はメネット強調月間。飯田メネットの企画でメインゲストにバイオリンの高山沙織さんをお迎えし、神戸クラブからは森愛子六甲部メネット主査をはじめ8名ものメネットさんの参加を得て、出席者32名のうち17名がウイメン・メネットともなれば会場もことのほか華やかです。司会、開会点鐘、聖書朗読も女性が担当し正にメネット強調月間にふさわしい例会となりました。ディナーも美味、バイオリンも耳に心地よく、食欲の秋・芸術の秋を満喫しました。引続いて

石田由美子六甲部広報主査及び森愛子メネット主査から今期の活動方針、またわが芦屋クラブからは



飯田メンが「じゃがいもファンド」、吉岡メンが「IBCの進捗状況」、羽太メンが「チャリティーラン」について夫々しっかりとアピールがありました。最後は先月から始まった上野メンのウクレレではなく高山さんのバイオリンの伴奏でHappy Birthdayを歌って誕生日のお祝いをし、飯田メネットの挨拶・閉会点鐘で例会を締め繰りました。桑野友子

通常の例会ははじめての参加です

こんにちは。3年前から、芦屋に住み始めましたメネットの福原美鈴です。夫の友人(夫婦共通)の井上さんと二人がワイズメンの活動はじめてもう3年になります。夫がワイズメンなら、妻はメネットである事も最近になり、やっと自覚し始めました。ほんの少しだけの気持ちですが、夫のワイズメン活動を遠くから応援しておりました。最近になり、ワイズメンの活動が、少し分かりかけたところです。

今回は、メネット会に、飯田メネット会長からバイオリンを聴きにいらっしませんか？とお誘いを受け、夫と一緒に参加させて頂きました。美味しい料理とバイオリン演奏、皆様と楽しい会話・・・気持ちよい、ひと時を堪能させて頂きました。中でも、秋の夜のバイオリンの音色と、ご馳走で身も心もすっかり満足いたしました。バイオリンの音色が会場に響き渡り、とてもいい気持ちにさせて頂きました。バイオリン演奏した素敵なお高山沙織さん！！私にも楽しめる選曲、本当に有難うございました。とても楽しかったです。

飯田メネット会長の見事で、配慮のある司会進行、ご苦労様でした。芦屋クラブのメネット会の、愉しく、親しみやすい演出に感謝します。福原美鈴

ゲストスピーカー 市丸茂樹氏のプロフィール



演題：「生活習慣病とその予防」

現職：医療法人 琴裕会 市丸内科
統括経営責任者
鍼灸師・薬剤師・食品保健指導士
並びに最近特に注目されている分野
の抗加齢学会に医師である奥様と共に
会員になっている。

神戸クラブメネットナイトに出席して

柏原会長、上野、飯田メンと私の4人でメネットナイトに出席させていただきました。

前メネット事業主任の林成子さんの活動報告で始まり、その後歴代メネット会の要職を務められた橋本メネット、前田、京極両特別メネットの主任、主査、アジア理事時代の感想を聞かせていただきました。当初は男尊女卑？的な所もありメンと対等に話し合える雰囲気になるまで随分時間がかかったとの事でした。その点においては今は幸せな環境におかれているとの事です。芦屋クラブと違いメネットの参加も多く意見も活発で活気あるクラブと思いました。私達にはない「強いメネットとしての意識」「ネバーギブアップ」の精神を持たれている事に圧倒されました。芦屋クラブは人数も少なくメンを支えていくのに充分とは言えませんが、与えられた環境の中で私達にしか出来ない奉仕をゆっくりではありますが前に前に進んで活きたいものです。飯田ふみ子

第2例会議事録(抄)

日時：9月24日 19時～21時

参加者：柏原会長、飯田、小川、桑野、堤、羽太、福原、
堀江、町永、吉岡(10メン 敬称略)

DBC予定：熊本みなみクラブ

YEEP STEP：飯田光さん(飯田副会長のご子息)を
候補とする(訪問希望国：オーストラリア)

みどり基金：みどり作業所への支援、CS資金の申請

じゃがいもファンド：昨年の実績を超えるよう頑張ろう

国際ジャガイモ年を皆に周知させる(インターネット参照)

チャリティーラン：実施内容、出席確認、個人献金状況報告

協賛企業：堤真珠、ホテル竹園(新規)

次期会長選出委員の決定

クリスマス祝会での演奏者：ビートルズを演奏するセミプロ
グループを第一候補として交渉

IBC進捗状況報告

先月号プリテンではエチュークラブから早ばやとIBC申請書が提出された事をご紹介致しました。我が方も9月5日、日本区経由で申請しますと9月10日にはアジア地域のIBC事業主任から快く支持し、国際IBC事業主任ウイッチャン氏に提出する、とメールが入りました。すると、どうでしょう！同国際事業主任から数時間後には“承認した、後は証書に両会長の署名を待つのみ”と。有能な方の行動の早さには驚くばかりです。吉岡浩一

08 - 09六甲部会 in 余島

2008年9月20日早朝 四国高松 余島にて開催される六甲部会に参加すべく、神戸三宮の高松直行のバス乗り場に、芦屋クラブメンバー6名が07時30分に集結。今回の参加者は、柏原佳子会長以下、桑野友子、飯田義雄、上野恭男、田舎庸男(筆者)の5メンに加え、田舎利子メネットの6名。数日来、心配されていた台風13号は幸いにして前日に逸れて、この日の朝は台風一過の秋晴れで、一行は勇躍バスに乗車、ルンルン一杯のハイキング気分。2時間半で着いた高松では、まずは、駅前の立ち食いの讃岐うどんに駆け込み、素朴な釜揚げを啜る。飯田メン曰く、ここで、かつて、出張の折り宇高連絡船を待つ間、何度か味わったこの味は忘れ難しと(筆者も同感、四国出張の際に味わったこの楽しさは懐かしい限り)。高松港よりフェリーにて1時間、土庄港に向かう。その間、男女共々、べちゃくちゃべちゃくちゃで、あっという間に、土庄港到着。土庄港では六甲部の面々が続々と集結。その様子は、みんな余島キャンプ場に向かう小学生の如く、わいわいがやがや、今夕のキャンプファイヤーに期待満々の一同であった。因みに、筆書の家内である田舎利子メネットは45年ぶりの余島キャンプ訪問とのことで、当時、電気はなくランプと井戸水での生活であったらしい。チェックインの後、すぐさま六甲部会が、集会場で開催される。進行はいつもの如くであるも、雰囲気として、儀式は早く終わり、夕方のパーティーを待ち望む感じであった。セレモニーは肅々と進み、メネット会では西宮クラブの清水メンによるアメニティ2000協



鈴木次期理事とキャビネットの紹介

運動の講演があった。この運動は有形無形の文化財が失われていくのを阻止しようとするもので、その一例として、阪神間にある明治大正年間に建てられたヴォーリスの設計になる西洋館を保存しようとする運動もその一つのこと。何はともあれ、ワイズメンのメンバーの一人が、NOPとしてこのような素晴らしい運動の先陣をきっておられることを知り、感激した次第。

この後、唄う牧師 川上盾氏によるイベントが始まり、楽しみに待っていた野外パーベキューとなった。オールドワイズメン、メネットも、かつての、YMCAヤングリーダーに戻り、参加者一同、久しぶりに小学生、中学生の子供に還り、キャンプファイヤーの火とキャンプソングに酔った次第である。パーベキュー、キャンプファイヤーなど全てYMCAヤングリーダーによって進められ、滞り無く運営されたこと、本当に有り難う。

翌朝は朝早くの礼拝に多くのメン、メネットが参加され、いつものワイズ集会となりましたが、生憎、天候は崩れ始め、夫々のメンバーは久しぶりの余島キャンプを楽しむ時間の余裕も無く島を離れたようでした。

小生、このところ体調不調にて、ワイズのイベントに不参加が続きましたが、参加すれば、若者達の真摯な姿に触れることが出来、他にはない楽しさがあることを、あらためて感じる次第です。芦屋ワイズメンの各位にも機会があれば出来るだけこのようなイベントに参加され、このような楽しさを味わっていただければと思います。

田舎庸男

「555の実現をめざして」京都部会に想うもの

第13回京都部部会が9月14日(日)ホテルグランヴィアにおいて開催されました。余談ですが京滋部は14年前に京都部とびわこ部とに分かれ、続いて西部も(西中国部、瀬戸山陰部、六甲部)に3分割されました。

京都で行われた国際大会が2010年の横浜国際大会の開催とともに話題によく出てきますが、やはりインパクトの強い勢いのある素晴らしい部会だと思います。

今年はプログラムの2部に17クラブの会長が壇上でEMCについてディスカッションをするという珍しい企画がありました。はじめて?の試みなのか、若い、新しい会長が多い(羨ましいです)せい少し司会者が盛り上がり苦勞されていたようですが、7名



鈴木次期理事とキャビネット

から50名強のクラブの歴史と現在が映しだされたようで興味を持って客席から参加させていただきました。3部は各会長が自クラブを1分でアピールし、審査員が評価するといった京都部の「元気な原点はここにある」といった思考で会場を賑し大いに笑わせていただきました。皆様達者な役者ぞろいでいらっしゃいます。京都部部長の暖かなお心遣いがあちこちに散りばめられた部会を感じました。YMCAへの理解、支援の軸を当然として外さず、ワイズメンクラブは楽しくなければワイズじゃない! 総動員数も含めてやはり見事でございます。多くの方との交わりと新しい方との出会いも頂き、私はますます京都ワイズが好きになりました。

柏原佳子

もりおかクラブ便り

クラブ会長 大関靖二

2年目のもりおかワイズの会長を引き受ける事になりました大関靖二でございます。

私自身ワイズメンズに入会して2年目という事で戸惑いながら井上直前会長のご指導を得ながら無我夢中でやらせてもらっています。今年の主題は「魅力的なクラブ作り、明るく楽しいワイズへの参加」とし、ワイズへ出席して、参加して楽しいと思えるクラブを目指しています。プリテンも今年の2月より毎月発行できるようになり、9月で9号となり(1号は昨年4月に発行)内容も盛り沢山となってまいりました。

クラブ会員の出席率向上を目指し、ドライバー制度を確立し直接会員の方に電話にて生の声で連絡し現状を伺いながら出席を促しています。

クラブ活動は会員の多くの方が集う事で、楽しい事を語りながら「あれもしよう!」「これもしてみたら!」という意見が出てきます。目標を絞りながら焦らずに少しずつ着実に実行していく、そんなクラブになったらいいなと考えています。

岩手の季節は朝晩掛けフトンが必要になってきました。町の中でも一部紅葉が始まっています。美しい景色と共に厳しい冬が待っています。「もりおかワイズ・ファイト!」です。芦屋クラブの皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念しております。

芦屋クラブ研修会・懇親会報告

日時：2008年9月6日(土)13:00～17:00～19:30

場所：芦屋市民センター201・202号室及び「かごの屋」

出席者：飯田、井上(雅)、上野、小川、柏原、桑野、都筑、羽太、福原、吉岡、渡辺(堤、由田)

ゲスト：杉村肇(さんだクラブ、六甲部地域奉仕・環境事業主査)、廣瀬一雄(西宮クラブ、六甲部書記)

今年の研修会は柏原会長の「総論とスクーリング」で始まり、次いで「YMCA理解」について飯田メンから、「ワイズの歴史と組織」について上野メンからお話しされました。

その後「地球の温暖化について考えましょう」という題でゲストの地域奉仕・環境事業主査の杉村肇メンからお話を伺いました。地球そのものは決して消滅したりしない。この地球上から人類が消滅するだけだ。…まず一人ひとりが防止のため「小さなこと」から行動を始めることとして「ハチドリのひとつずく」(南米アンデス地方に伝わる昔話)の話を紹介されました。

杉村メンの環境問題に対する情熱と造詣の深さを感じるとともに

に環境問題と取り組む大切さを改めて教えられました。

それから休憩となり、柏原会長の心づくしのホットコーヒーとお菓子でホッと一息いれました。その後も研修会は続き芦屋クラブの「環境・温暖化対策についてのアンケート結果」について堀江メンから報告がありました。このアンケートについては杉村メンからも素晴らしいとお褒めを頂きました。

吉岡ファンド事業主査からは「ファンド事業」及び「IBCの現在の進捗状況」についての報告がありました。

井上メンの司会のもと4時間ワイズについて理解を深めることの出来た充実した研修会となりました。

終了後、2部は5時半より「かごの屋」で懇親会が和やかにもたれました。2部から堤、由田メンも参加されました。その後、8時から有志がH竹園九階のラウンジに場所移して懇親会は続きました。お開きになったのは10時半、1時から長い充実した研修会は終わりました。この研修会に最後までお付き合い頂いたゲストの杉村メン、廣瀬メンに感謝です。有難うございました。お疲れ様でした。
都筑省三

臨時評議会が開催されました

余島での六甲部部会の翌日、朝食後臨時六甲部評議会が開催されました。六甲部山口部長が病欠欠席のため、広瀬書記が司会をされ、次次期理事に京都キャピタルクラブの仁科保雄ワイズを推す件の審議がありました。全会一致で了承して会は終了しましたが、最後に当たり鈴木次期理事よりキャピネットの紹介が正式にありました。吉岡事務局スタッフを除き全員が挨拶をしました。
上野恭男

YMCAニュース

今後の予定

第20回午餐会

次回の午餐会は、気になる方も多いメタボリックシンドロームについて神戸赤十字病院の白坂大輔先生にお話をいただきます。気になる方もならない方も是非、ご出席ください。

日時：10月18日(土)正午～午後2:30

場所：神戸YMCA 4F サイコー亭 参加費：3,000円

テーマ：「知って得するメタボリックシンドロームの話」

～あなたのために、未来のある子どもたちのために～

講師：白坂大輔さん(神戸赤十字病院消化器科副部長)

秋のバザー・カーニバル

三宮会館 国際バザー 10月19日(日)

学園都市会館 ワイワイまつり 10月19日(日)

三田YMCAミニバザー 10月25日(土)

西神戸YMCA幼稚園バザー 10月25日(土)

西宮YMCAカーニバル 10月26日(日)

それぞれの各会館にて開催(時間はお尋ねください。)

第11回チャリティーラン

日時：11月3日(祝・月)午前9:00～

場所：しあわせの村

今井鎮雄名誉顧問・名誉主事の長寿を祝う会

日時：11月15日(土)午後4:00～6:30

場所：ホテルオークラ神戸 平安の間 会費：10,000円

小川勝之

10月理事通信(抜粋)

西日本区理事 佐藤典子

朝夕はすっかり涼しくなり秋の気配を感じます。

8月から9月にかけて発生した台風による集中豪雨で被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

8月30日の西中国部部会をスタートにすでに九州部・中部・京都部・阪和部・六甲部で部会が開催され、それぞれに特徴ある部会でした。アピールにも思考を凝らし、西日本区2000推進チームによる「2000 目指して一直線」・第69回国際大会では「行くぞ～横浜」・12回西日本区大会は「熊本であなたとともにワイズの灯」と元気あるアピールがあり、おかげさまで理事はじめキャピネット一同、楽しく訪問させていただきました。(中略)実りの秋・食欲の秋そしてロマンチックな秋、皆様はどのように過ごされますか…

周年記念例会

京都キャピタルクラブ 25周年記念例会

2008年11月1日(土) 17:00 記念式典 18:00 懇親会
ウェスティン都ホテル京都 登録料 ¥10,000

大阪クラブ 80周年記念例会

2008年11月8日(土) 16:30～19:30

スイスホテル南海大阪 登録料 ¥10,000

編集後記：ようやく秋の気配が感じられるようになりました。あちらこちらでメタボリックに関する講演があり、一方ダイエットに良いとかでスーパーではバナナが品薄、やはり平和な日本です。今月も皆様からの原稿が盛り沢山で4ページを守るため一寸編集に苦労しました。写真をもっと入れたかったのですが、嬉しい悲鳴です。10月17日はジャガイモファンド、11月3日のチャリティーランでは「チヂミ焼き」と身体を動かすいい機会です。皆で参加して来月号も楽しい記事と写真で埋まります様に。
桑野友子